

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	13	0	移動でき、省スペース化する機などを利用して工夫している。カームダウン室やスヌーズレン室があり、適切な広さがある。グラウンドもあり、戸外遊びもできる。
			100%	0%	
	2	職員の配置数は適切であるか	12	1	職員配置は適切で、保育士以外にも社会福祉士、介護福祉士などの有資格者もいる。また、非常勤でSTも配置されている。
			92%	8%	
3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	11	1	スロープはあるが、入り口に段差がある。車イスの方は十分に注意している。靴箱、手洗い場などイラストを掲示し、わかりやすくしている。	
		92%	8%		
4	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか。	13	0	毎日、朝夕掃除や消毒等を行い、心地よく過ごせるように努めている。	
		100%	0%		
業務改善	5	業務改善を進めるためPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	11	2	職員が参画できるように心がけている。
			85%	15%	
	6	保護者向け評価表により保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	6	0	保護者からの意見は反映させ、より良いサービスの向上につなげている。
			100%	0%	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所のホームページ等で公開しているか。	10	1	ホームページで公開している。
91%			9%		
8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	5	今後受けることがあれば改善につなげていきたい。	
		55%	45%		
9	職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	13	0	研修や学びの場(会議)があり、資質の向上につながっている。毎月の会議や外部研修などで、新しい情報を発信している。	
		100%	0%		
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者ニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画を作成しているか。	13	0	アセスメントを確実にし、より成長につなげる支援計画を作成している。モニタリングや会議、アンケート等を用い、聞き取りを行っている。
			100%	0%	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	11	1	ホワイトボードで1日の流れを作成したり、絵カードを用いて説明したりしている。
			92%	8%	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか。	11	0	一人ひとりに合った目標をたて、短期、長期目標を共有して日々の支援に努めている。
			100%	0%	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	12	0	一人ずつに応じた支援が実施されている。
			100%	0%	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	13	0	毎月の活動内容をチームで考え工夫している。
			100%	0%	
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	13	0	複数のカテゴリーわけを行い、児童の成長につなげる工夫をしている。	
		100%	0%		
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか。	13	0	個別及び集団の時間を設け、児童一人ずつに応じた計画が作成されている。支援の必要な部分をモニタリングなどでよく聞き取っていると思う。	
		100%	0%		
17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	12	1	活動内容や伝達事項は、その都度確認、情報共有が行えるよう努めている。その日の利用児の特性や人数によって動きの確認を行っている。ミーティングを行っている。	
		92%	8%		
18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	3	支援の振り返り、チームでの振り返りを伝達、共有している。ノートにて共有している。	
		77%	23%		
19	日々の支援に関して記録をとることで徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13	0	普段の様子はもちろん、それ以外に変わったことなども記録している。	
		100%	0%		
20	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	13	0	モニタリングはその都度行い、児童の成長の様子を確実に判断している。	
		100%	0%		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	13	0	児童発達支援管理責任者が出席している。
			100%	0%	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	12	0	健康増進課やこども福祉課と個別で連絡をとっている。
			100%	0%	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	9	3	保護者を通じて行っている。
			75%	25%	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等の連絡体制を整えているか。	8	4	保護者を通じて行っている。
			67%	33%	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援校(幼稚園部)等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	2	ステップアップとして、児童発達から幼稚園への移行もできている。 サービス担当者会議に出席し、情報共有を図っている。
			82%	18%	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	12	1	サービス担当者会議に出席し、情報共有を図っている。
			92%	8%	
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	11	0	外部研修会(未来はばたきネット)等に積極的に参加し、情報等を得ている。 STの先生から助言をもらっています。	
		100%	0%		
28	保育所、認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいがない子どもと活動する機会はあるか。	4	8	現在行っていない。	
		33%	67%		
29	(自立支援)協議会子ども支援部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	9	2	参加している。	
		82%	18%		
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	13	0	送迎時や電話連絡、連絡帳のツールを活用し、児童の様子を情報共有することができている。	
		100%	0%		
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか。	7	6	ダンボ親子教室等を実施している。 家で使えるアイテムなどを作って渡すと、喜んで使ってくれている。	
		54%	46%		
保護者への説明責任	32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	13	0	契約時等に丁寧な説明を児童発達支援管理責任者から行っている。
			100%	0%	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	11	1	策定一同意を得て計画書が完成できている。
			92%	8%	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている。	12	1	必要な助言に関して、チームや上司へ相談し行っている。 相談、困りが送迎時あれば上司を通して話げできた。
			92%	8%	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか	6	6	親子ダンボ教室を実施している。 父母の会はないが、行事では保護者の交流ができていた。
			50%	50%	
	36	子どもや保護者からの相談の申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合は迅速かつ適切に対応しているか。	13	0	保護者からの相談等は、その都度丁寧に対応している。
			100%	0%	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	1	毎月のおたより文書や定期的にホームページの更新を行い、発信している。
			92%	8%	
38	個人情報の扱いに十分注意しているか	13	0	個人情報等はその都度確認をしている。	
		100%	0%		
39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	0	視覚支援やジェスチャー等、児童に伝わる表現を工夫している。 視覚や表情で意思疎通ができるようにしている。 会話の中での言葉にも気をつけたりしています。	
		100%	0%		
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	5	コロナ禍で実施が難しかったが、以前は花火大会、夏祭りや運動会等をしている。	
		62%	38%		

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、職員保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施しているか。	13	0	マニュアルはあるが、保護者には周知できていない。
			100%	0%	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を実施しているか。	13	0	2ヶ月に1回、避難訓練を実施している。
			100%	0%	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	13	0	保護者の方から体調や薬の服薬、様子の引継を確実に言い確認している。
			100%	0%	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	13	0	現在アレルギーの児童はいないが、アレルギーの確認は確実に行っている。クリスマスケーキ等行事のおやつは、事前に保護者に確認した。食物アレルギーは表にしてみんなが見る所(冷蔵庫)に貼って周知している。
			100%	0%	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内外で共有しているか。	13	0	気づきの視点を大切に、支援につなげている。作成し、共有している。
			100%	0%	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	13	0	研修会やグループセッション等で考える機会等はある。
			100%	0%	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で児童発達支援計画に記載しているか。	11	1	身体拘束の必要性のある児童には必ず確認、同意を得て支援を行っている。
			92%	8%	